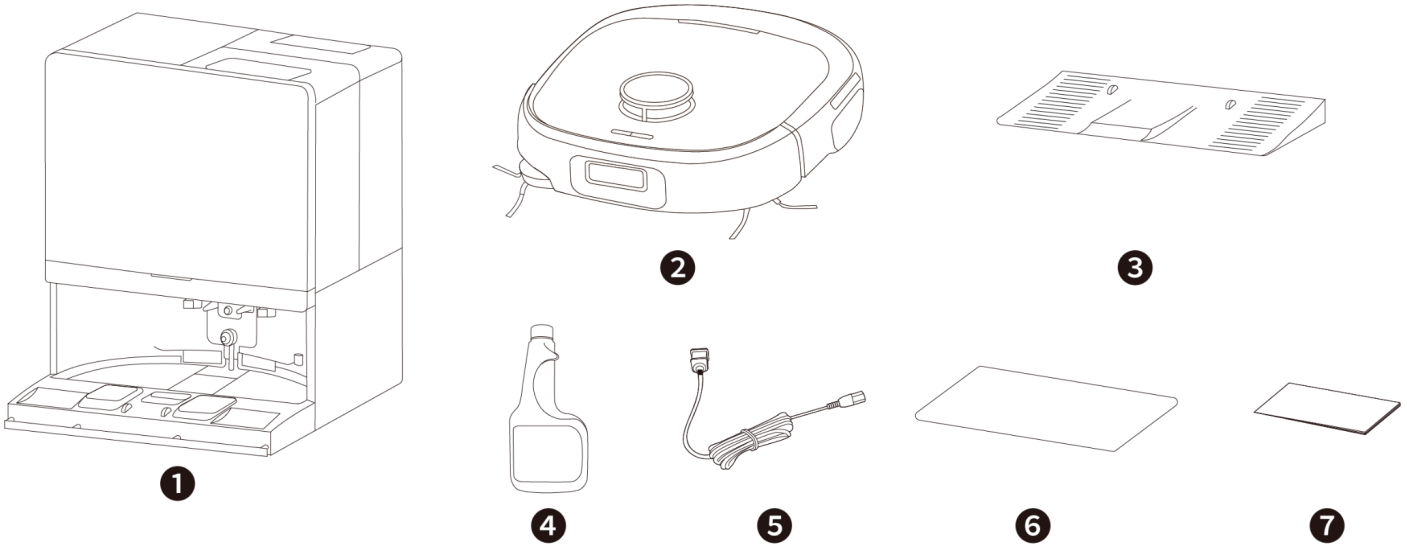
1. Omni E35について 3
1.1 パッケージ内容 3
1.2 各部分の名称 4
本体 (RoboVac) 4
ダスト容器 5
全自動クリーニングステーション 7
1.3 ボタン操作 8
1.4 LEDインジケーター 8
本体 (RoboVac) 8
全自動クリーニングステーション 9
2. Omni E35の準備 9
2.1 お使いになる前に 9
2.2 充電方法 13
2.3 専用アプリをダウンロード 14
2.4 Wi-Fi接続のリセット 15
3.使用方法 15
3.1 使用時の注意 **15**
3.2 アプリでマップ作成する 16
3.3 マップ編集 17
3.4 掃除モード 18
ホームモード 19
部屋指定モード 19
エリア指定モード 20
共通タブ 20
3.5 吸引力の調整 21
3.6 掃除の予約 22
3.7 水拭きモード 22
4. Matter、Amazon Alexa、Siri または Google アシスタントを使って本製品を操作する 23
5.チャイルドロック 25
6.本体の清掃とメンテナンス 26
6.1 ダスト容器とフィルターの清掃方法 27

6.2 本体汚水タンクの清掃方法 28
6.3 回転モップの交換方法 29
6.4 回転ブラシの清掃方法 29
6.5 サイドブラシの清掃方法 31
6.6 ダストバッグの交換方法 32
6.7 ステーション汚水タンクの清掃方法 32
6.8 フィルタートレーの清掃方法 33
6.9 センサー、カメラ、充電端子の清掃方法 33
7.トラブルシューティング 34
8.製品の仕様 34
9.カスタマーサポート 35
10.レーザーに関する注意事項 **35**

1. Omni E35について

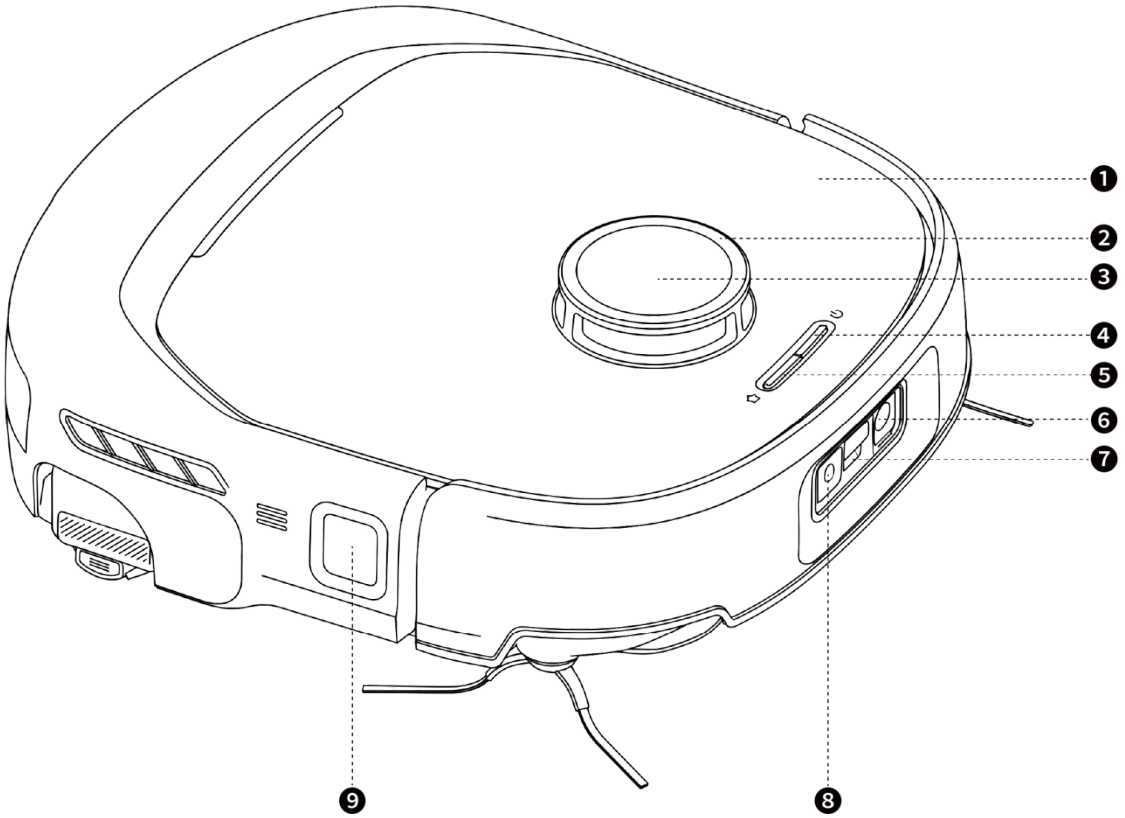
1.1 パッケージ内容



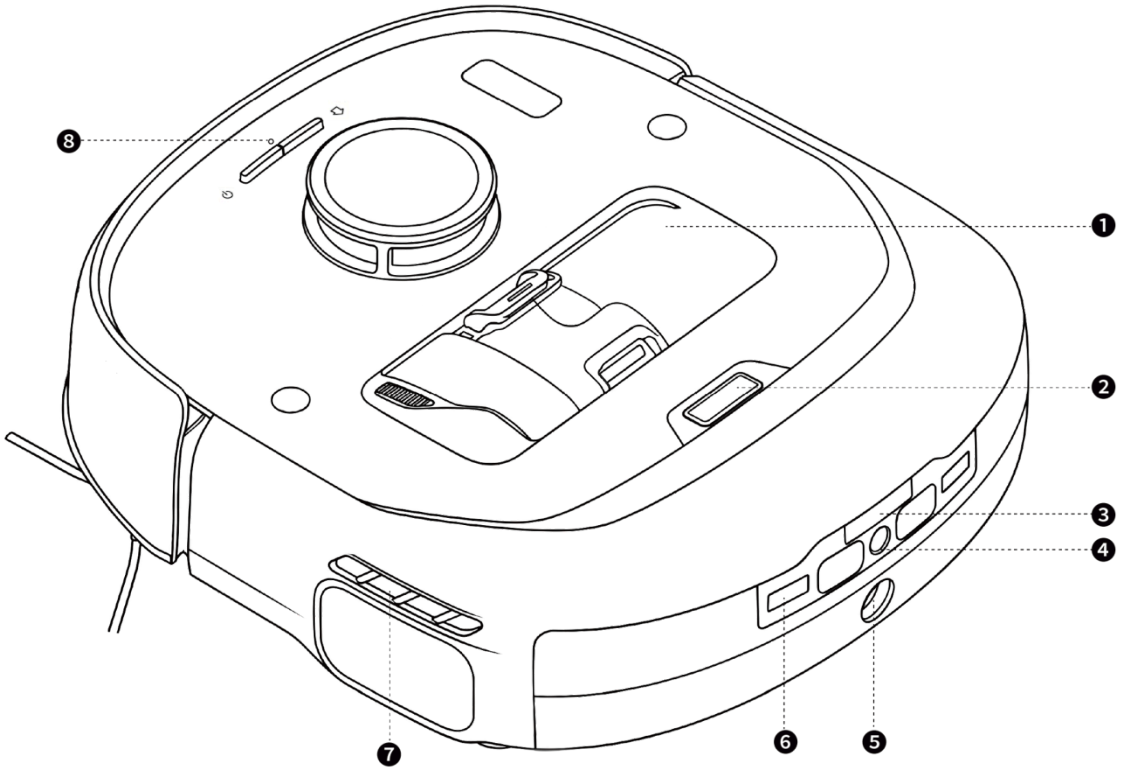
1. 全自動クリーニングステーション
2. 本体 (Robovac)
3. 取り付け用ベース
4. フロアクリーナー
5. 電源コード　※本製品に付属の電源コードは、本製品のみでご使用いただけます。プラグの形状は地域によって異なります。
6. クイックスタートガイド / 安全マニュアル

1.2 各部分の名称

本体 (RoboVac)

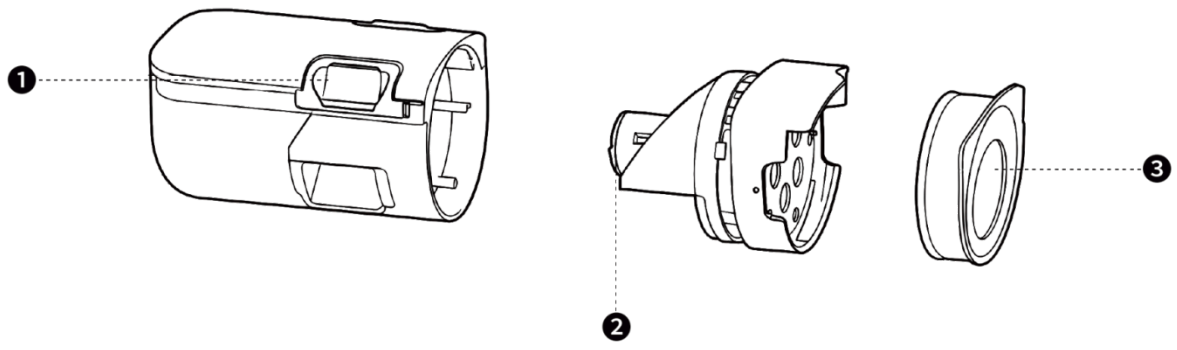


1. 上部カバー
2. LEDインジケーター
3. レーザーセンサー
4. 開始 / 停止ボタン
5. 充電ボタン
6. カメラ
7. 前視センサー
8. LEDライト
9. ウォールセンサー



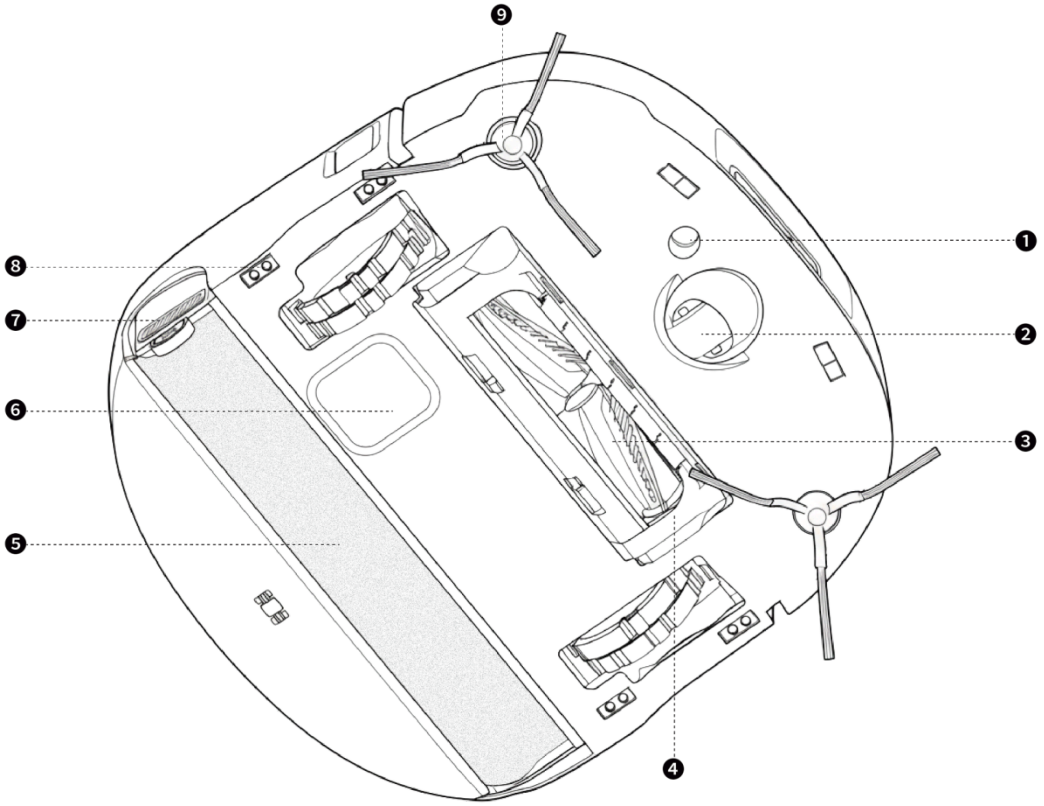
1. ダスト容器
2. 汚水タンク取り外しボタン
3. 充電センサー
4. 注水口
5. 汚水排出口
6. 充電端子 (×2)
7. 排気口
8. リセットボタン

ダスト容器



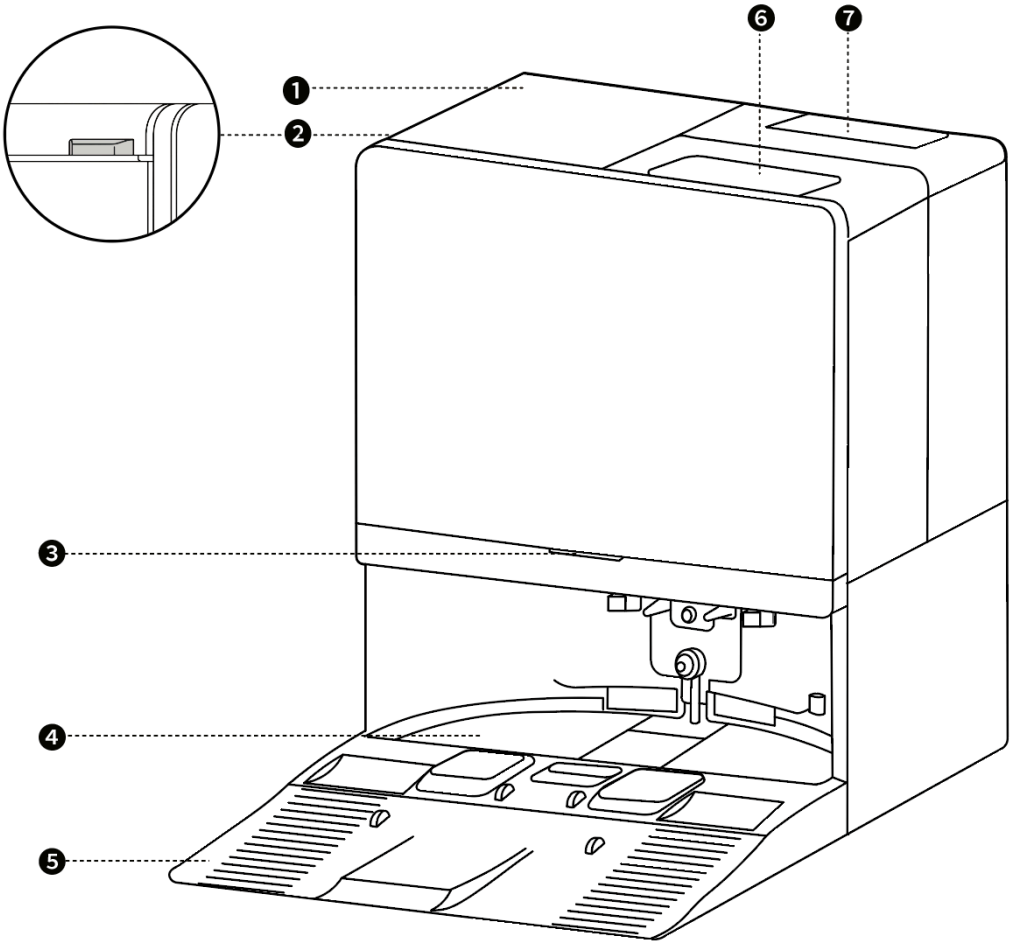
1. 取り外しレバー

2. 金属フィルター
3. 高性能フィルター



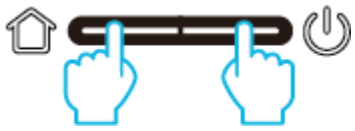
1. カーペット検出センサー
2. 回転ホイール
3. 回転ブラシ
4. ブラシガード
5. 回転モップ
6. ゴミ収集口
7. 回転モップ取り外しボタン
8. 落下防止センサー (×6)
9. サイドブラシ (x2)

全自動クリーニングステーション



1. ダストバッグ収納部
2. つまみ
3. LEDインジケーター
4. フィルタートレー
5. 取り付け用ベース
6. 浄水タンク
7. 汚水タンク

1.3 ボタン操作

	・3秒間長押し : 電源オン / オフ ・1回押す : 掃除の一時停止 / 再開
	・1回押す : 掃除の一時停止 ・もう1回押す : ステーションへ戻る
	・3秒間同時に長押し : Wi-Fi接続をリセット ・10秒間同時に長押し : 工場出荷時状態にリセット

1.4 LEDインジケーター

本体 (RoboVac)

ボタン	本製品状態
白色に点灯	掃除中 / 満充電
白色でゆっくり点滅	充電中
赤色に点灯	バッテリー残量低下
赤色で点滅	エラー (解決策についてはアプリ内の指示を参照してください)

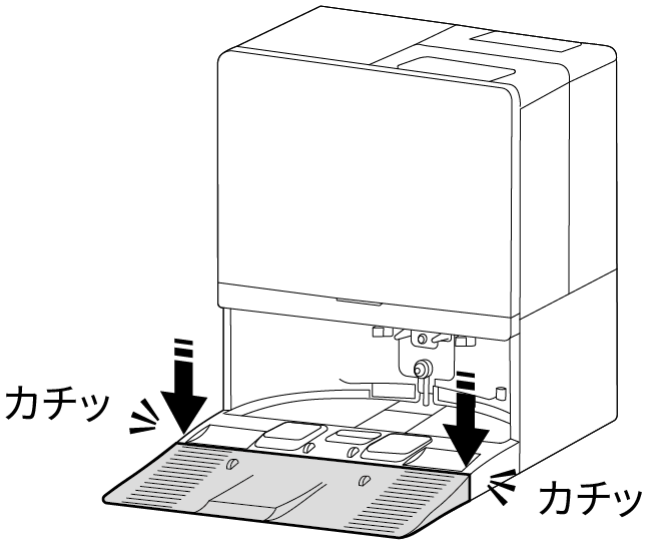
全自動クリーニングステーション

ボタン	本製品状態
白色に点灯	ゴミ収集 / モップ洗浄 / モップ乾燥 / アップデート
赤色に点灯	エラー (解決策についてはアプリ内の指示を参照してください)

2. Omni E35の準備

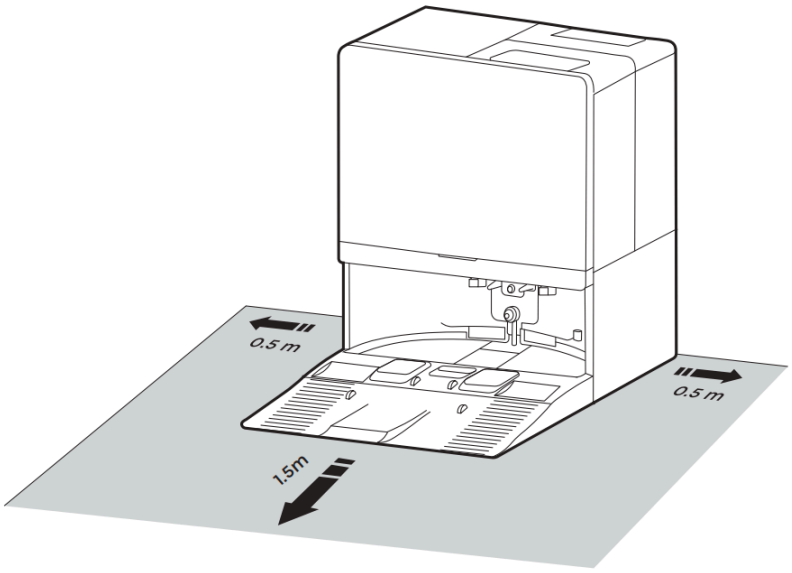
2.1 お使いになる前に

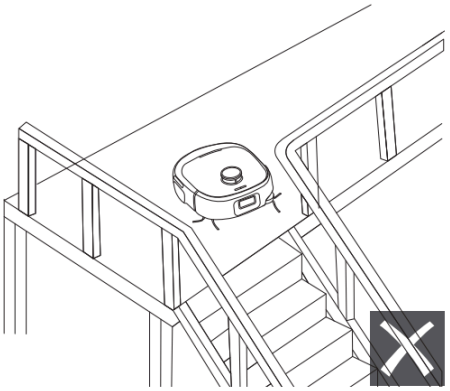
1. 取り付け用ベースの両側を、「カチッ」と音がするまで押し、全自動クリーニングステーションに取り付けます。



💡 取り付け用ベースが正しく取り付けられていないと、本体がステーションに戻れなくなる可能性があります。

2. 全自動クリーニングステーションを、Wi-Fi ネットワークの安定した平らな床の上に、壁に沿って設置します。付属の電源コードで、ステーションをコンセントに繋ぎます。ステーションが電源に接続されると、LED インジケーターが点灯します。ステーションの左右 0.5m、前方 1.5m 以内の範囲から障害物を取り除きます。ステーションの周囲の障害物を取り除くことができない場合、本製品がステーションに戻ることができるか確認してください。

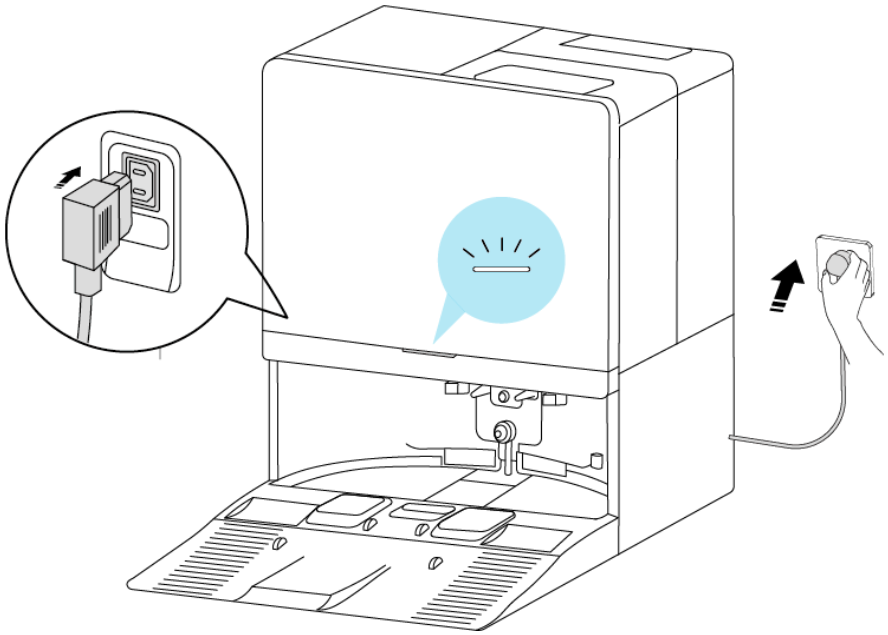




3. 付属の電源コードをステーションに接続します。

   電源に接続すると、ステーションのLEDインジケーターは白色に点灯します。浄水タンクが空の場合、またはタンクが正しく取り付けられていない場合は、インジケーターは赤色に切り替わります。

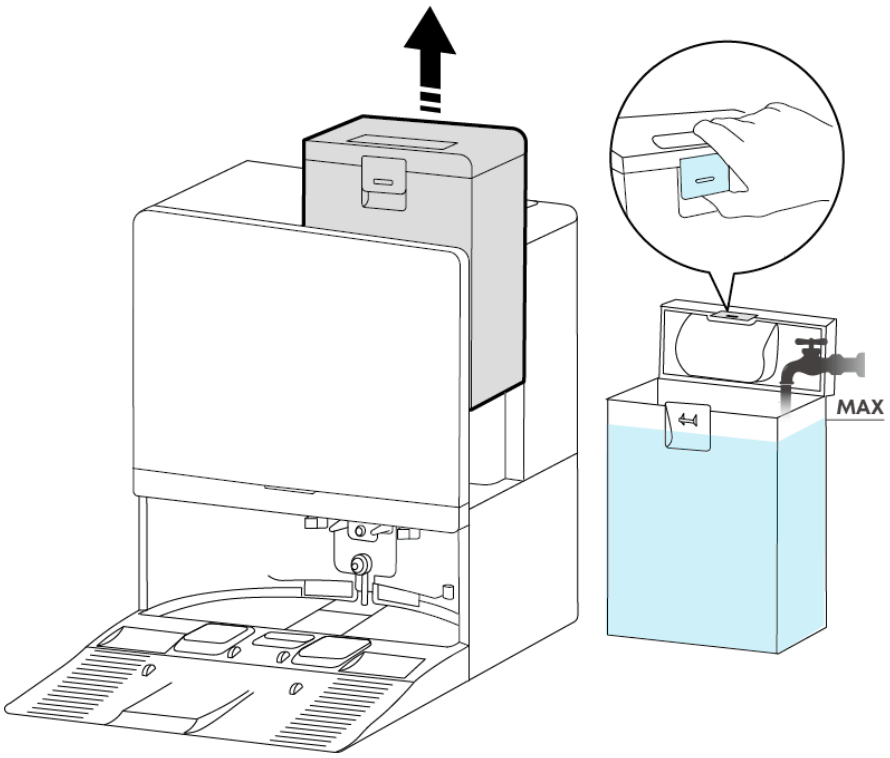
・プラグの形状は地域によって異なるため、実際のデザインとイラストは多少異なる場合があります。
・全自動クリーニングステーションは常にコンセントに接続しておいてください。接続していないと、本体がステーションに戻れなくなります。
・階段の踊り場など、周辺に十分なスペースを確保できない場所には全自動クリーニングステーションを設置しないでください。本体が落下する恐れがあり、破損やけがの原因となります。



4. ステーションから浄水タンクを取り出し、「MAX」の目盛りまで水道水を入れます。

⚠ ・故障の原因となるため、熱湯は入れないでください。

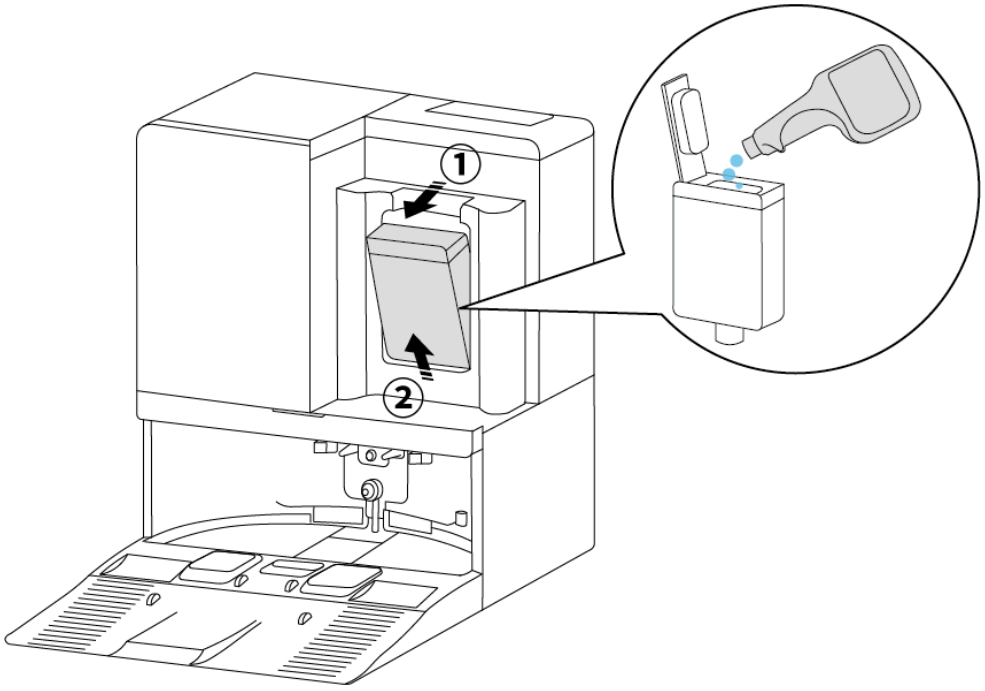
・浄水タンクには、フロアクリーナーを直接入れないでください。



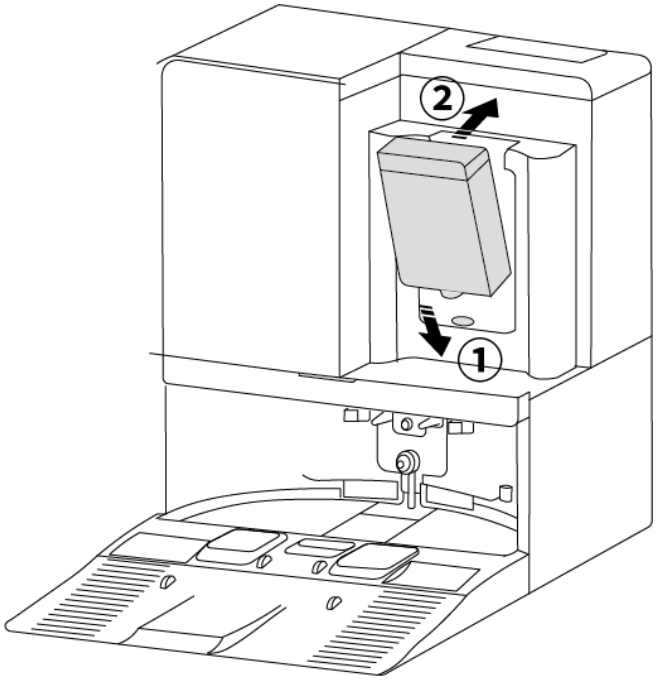
💡 浄水タンクの中にある白い粒は、水垢を抑えるための除去剤です。

5. 以下のイラストの手順に従って、フロアクリーナー専用容器を取り出し、同梱のフロアクリーナーを中に注ぎます。

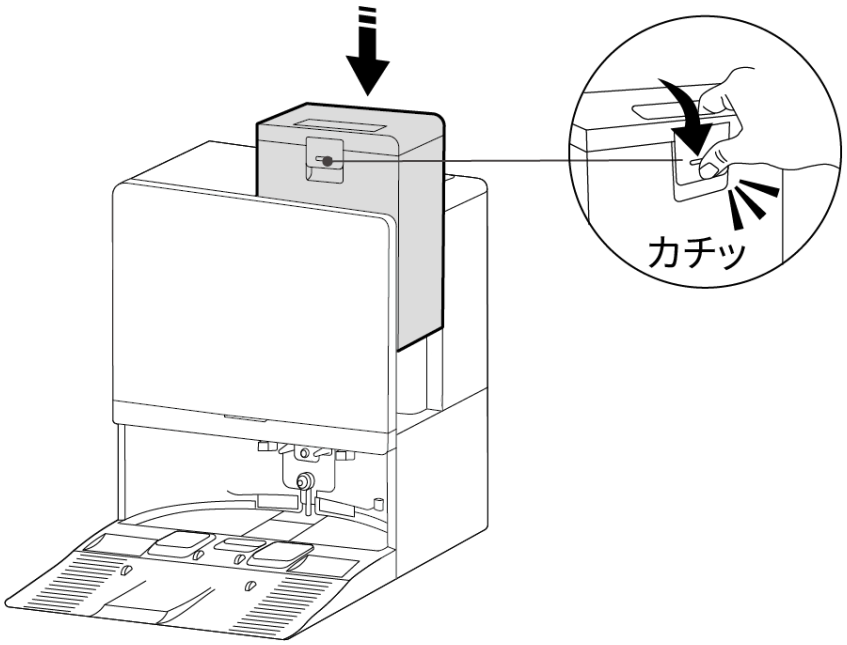
⚠ 弊社指定のフロアクリーナーのみご使用ください。他の洗剤などを使用すると製品が損傷する可能性があり、保証の対象外となります。製品を返品または修理のために弊社へお送りいただく際は、フロアクリーナー専用容器やステーション内部 にクリーナーが残っていないか確認してください。



6. 以下のイラストの手順に従って、フロアクリーナー専用容器を元の位置に戻します。最後に、しっかりと取り付けられているか確認してください。

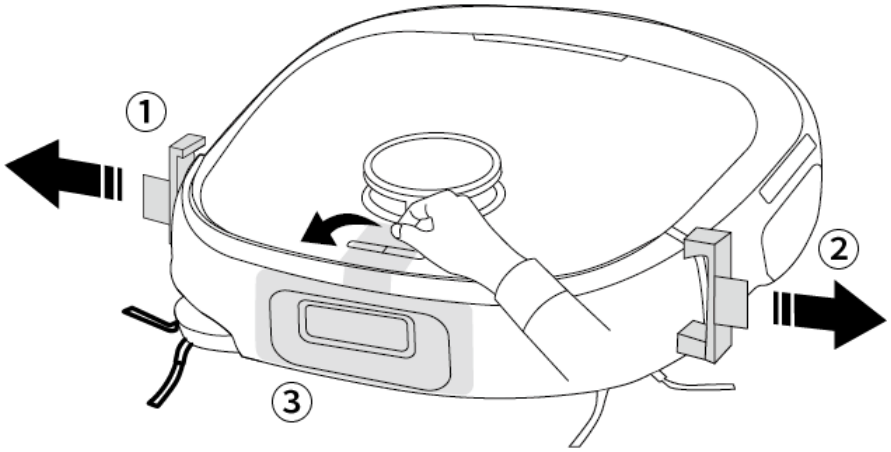


7. 浄水タンクのふたを閉じ、つまみがしっかり閉じていることを確認します。その後、浄水タンクをステーションに戻します。



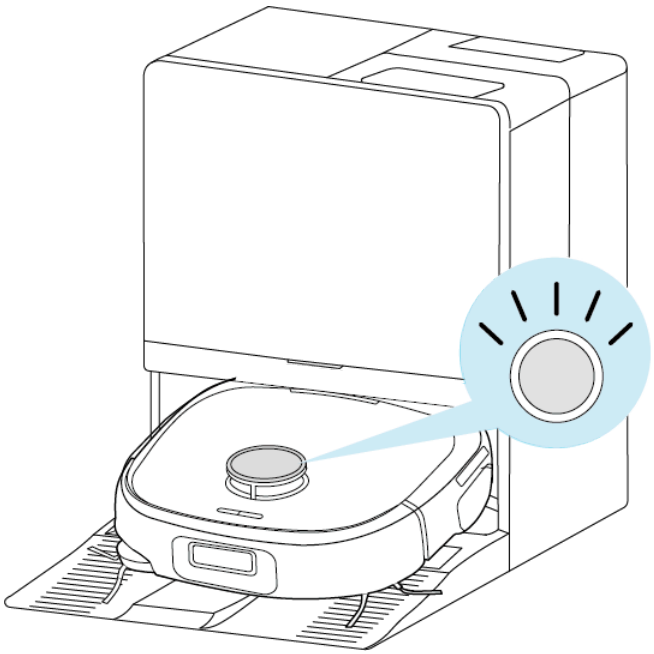
2.2 充電方法

1. 使用前に、本体の緩衝材と保護フィルムを取り除きます。



2. 本体とステーションの充電端子が合うように接続します。 接続されると電源がオンになり、自動で充電が始まります。

   💡 本体およびステーションの汚水タンク内には、出荷前の動作確認による水分が残っている場合がありますが、製品の品質・安全性に問題はございません。



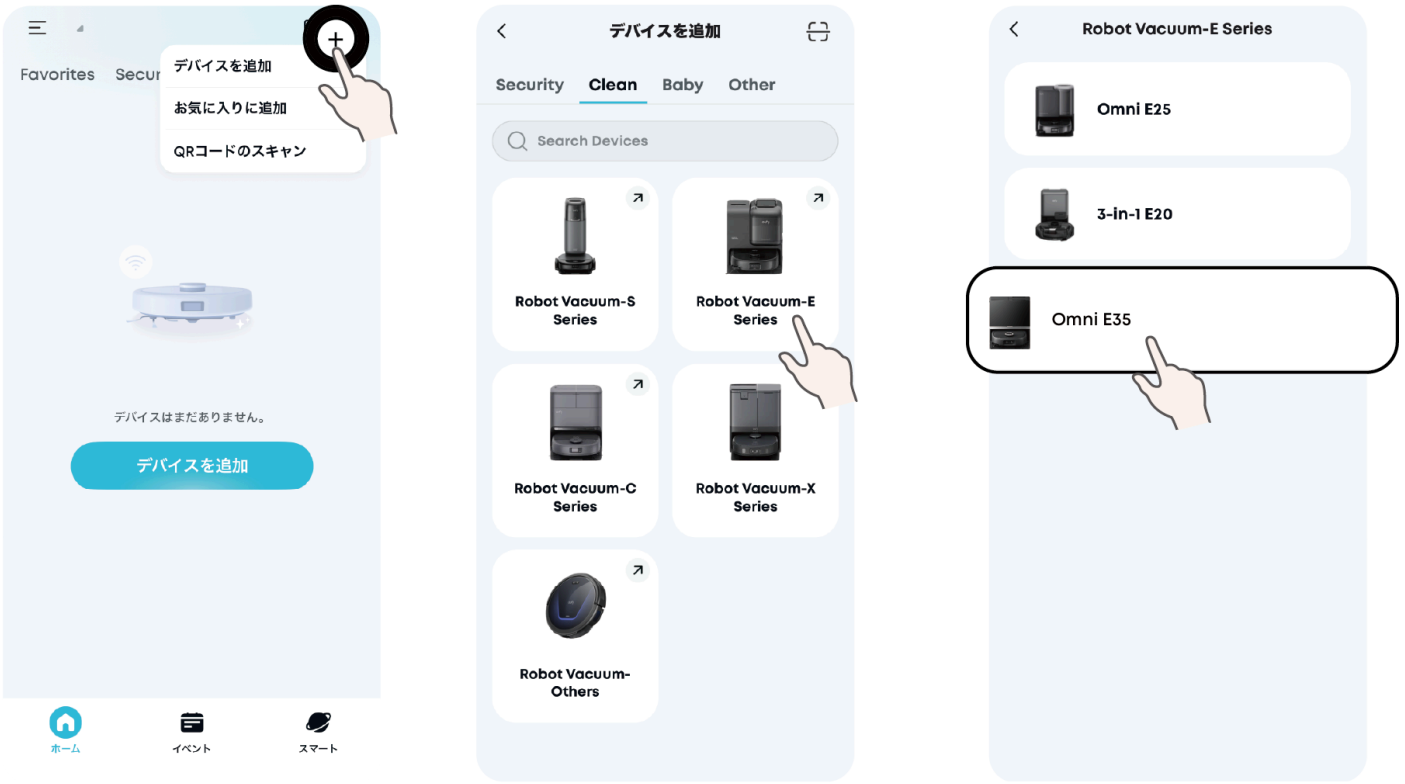
2.3 専用アプリをダウンロード

搭載されたすべての機能をご利用いただくため、本製品は専用アプリを使って操作することをお勧めします。
ご使用になる前に、以下の点をご確認ください：

- ご使用のスマートフォンまたはタブレットでiOS 11以降あるいはAndroid 8.0以降がインストールされている。
- ご使用のWi-Fiルーターで2.4 GHz帯の無線信号が有効になっている。

💡スクリーンショットはイメージ図です。 実際の画面はソフトウェアのバージョンにより異なる場合があります。正確な情報については、実際のアプリをご参照ください。

1. 専用アプリを こちら からダウンロードします。 また、同梱されているクイックスタートガイドに印刷されているQRコードをスキャンして、アプリをダウンロードすることもできます。
2. アプリを開き、 新規アカウントを作成するか、アカウントにログインしてください。
3. 「+」アイコンをタップして、本製品をアカウントに追加します。



4. アプリの指示に従ってWi-Fi接続を設定します。

2.4 Wi-Fi接続のリセット

本製品のWi-Fi接続中に問題が発生した場合は、次の手順でWi-Fi接続をリセットしてください。

本体の「開始 / 停止ボタン」と「充電ボタン」を同時に3秒間長押しし、リセットを知らせる音声ガイダンスが聞こえるまで待ちます。リセットが完了したら、アプリの指示に従ってもう一度Wi-Fi接続を行ってください。



3.使用方法

3.1 使用時の注意

- 電源コードや小さなおもちゃなどは本製品に巻き込まれる可能性があるため、事前に片付けておいてください。

- マッピングを開始する前に、暖房機器の前や、進入すると本製品に損傷を与える可能性がある特定のエリア (通気口など) の前に、物理的な障壁を設置することを強くおすすめします。専用アプリでバーチャルウォールを設定することで、本体が階段から落下するのを防ぐことができます。
- 本製品が損傷する可能性があるため、大量の水を吸引しないでください。
- 本体を水たまりのある床、浴室や脱衣所などの濡れた場所、または浸水した床で使用しないでください。本製品は硬い床面での日常的な水拭き掃除のみを目的として設計されており、過度の湿気に長時間さらされるとデバイスが損傷する可能性があります。
- 本体またはステーションを水やその他の液体に浸さないでください。また流水で洗わないでください。第6章 (本体の清掃とメンテナンス) に記載されている取り外し可能なパーツのみが水洗い可能です。内部部品に水が侵入すると、不具合によって重大な事故に繋がるため、絶対に止めてください。また、製品保証も無効になる場合があります。
- 本製品は30mm未満の高さの物体を乗り越えることができますが、障害物はできる限り取り除いてください。
- 本製品には落下および転倒防止機能が搭載されています。ただし、センサーライトが床の表面に反射する場合や、床の色が濃い場合、また床自体が汚れている場合はうまく動作しないことがあります。本製品が落下する恐れがある場所では、必要に応じて物理的な障壁を設置するなどし、落下を防ぐようにしてください。

3.2 アプリでマップ作成する

この機能は、本製品が家のレイアウトを効率的に学習し、徹底的かつ体系的な掃除を行えるように設計されています。詳細なマップを作成することで、本体は正確に移動して掃除できるようになります。
以下の点に注意してマップ作成を行ってください。

- **すべてのドアを開ける :** エリア内のすべてのドアが開いていることを確認してください。
- **エリアをブロックする :** 進入してほしくない特定のエリアがある場合は、マップ作成時に物理的な障壁を設置して、本体が進入できないようにしてください。これにより、マッピングの精度が向上し、本体が不要なスペースに侵入するのを防ぐことができます。 マッピングが完了したら、物理的な障壁を取り除き、マップ上に進入禁止エリアを設定して、本体がそれらのエリアに進入するのを防ぐことができます。
- **障害物を取り除く :** おもちゃ、ケーブル、小さな家具、フリンジ付きのカーペットなど、本体の進路を妨げたり、ブラシに絡まったりする可能性のあるものを取り除きます。これにより、本体が自由に移動し、中断されることなくエリアをマッピングできるようになります。

- **ステーションを移動しない :** マッピングが終了した後は、ステーションを移動させないようにしてください。 本体は、ナビゲーションとマッピングの起点としてステーションに依存しています。移動させると、マップの精度に影響が出ます。

初めてご使用になる際は、「スタート」ボタンをタップしてマッピングを開始してください。



より多くのマップを追加したい場合は、[**アイコン**] > [**マップを管理**] > [**新しいマップを作成**] でマッピングを開始してください。

3.3 マップ編集

実際のご自宅の間取りに合わせてマップを編集することができます。

「マップ編集」をタップします。

以下の編集が可能です :

部屋管理

- 統合 : 隣接する2つの部屋を1つに統合します。
- 分割 : 1つの部屋を2つに分割します。
- 名前を変更 : 部屋の名前を変更します。
- マップ拡張 : マップを拡張するエリアを選択すると、掃除中に本体がマップを更新します。

マップ要素

- 進入禁止エリア : 本体が進入できないエリアを追加します。

- カーペット : カーペットが敷かれたエリアを追加し、カーペットに合わせた掃除設定ができるようにします。
- 家具 : 家具の位置を追加してマップのレイアウトや掃除経路を最適化します。
- 床素材 : 水拭きの水量を調整して最適な掃除が行われるよう、木材やタイルなどの床素材を設定します。



この機能は、掃除エリアを分割するためのものであり、危険な場所を隔離するためのものではありません。暖房機器の前や、進入すると本製品に損傷を与える可能性がある特定のエリア (通気口など) の前には、物理的な障壁を設置することを強くお勧めします。

3.4 掃除モード

本体の開始 / 停止ボタンを1回押すか、アプリの「スタート」ボタンをタップして掃除を開始します。「吸引と水拭き」と「吸引のみ」のモード選択以外にも掃除の強度や水量の調節も設定できます。

1. 「ホーム」「部屋」「エリア」のいずれかを選択します。
2. 必要に応じて設定を調整します。
3. 「スタート」をタップして、掃除開始。



ホームモード

このモードでは、マップ全体の掃除を行います。

「スタート」をタップすると本製品はステーションから移動し、まず部屋の隅を掃除して、並行経路を辿りながら部屋の内部を掃除します。掃除が完了すると、本体は自動でステーションに戻ります。

部屋指定モード

このモードでは、マップ上で1つ以上の部屋を選択する必要があります。

マップ上の部屋をタップして選択し、その後**「スタート」**をタップします。選択した部屋のみ掃除します。

注：このモードを使用するには、事前にアプリ上でマップを作成する必要があります。部屋割りは、アプリでカスタマイズすることができます。選択された部屋の掃除が終わると、本製品は自動でステーションに戻ります。



エリア指定モード

このモードでは指定した特定のエリアのみを掃除します。

マップ上で掃除するエリアを追加し、**「スタート」**をタップします。

選択したエリアのみ掃除します。

💡 このモードを使用するには、事前にアプリ上でマップを作成する必要があります。エリアは、アプリでカスタマイズすることができます。

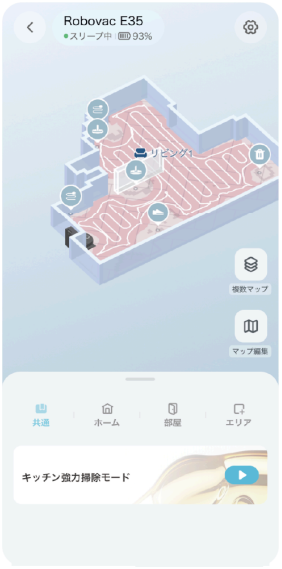


共通タブ

お好みに合わせて設定したモードで掃除を開始することができます。

ホーム、部屋指定、エリア指定モードごとにお好みに合わせた詳細設定を登録することができます。

保存後、**共通 タブ**からカスタマイズしたメニューを選択して掃除を開始することができます。



※「キッチン強力掃除モード」は3Dマップをダウンロードした場合のみご使用いただけます。

3.5 吸引力の調整

BoostIQ™を有効にし、 カーペットを検知した際に自動で吸引力を上げるように設定することができます。

画面右上[⚙] > **[お好み設定] > [BoostIQ™]** から有効に設定します。



3.6 掃除の予約

1. 画面右上[⚙] > [**掃除予約**] > [**スケジュールを追加する**] をタップします。
2. 曜日、開始時間、掃除エリア、モードを選択します。
3. 右上「✔」をタップして保存します。指定された時刻に掃除を開始します。



3.7 水拭きモード

掃除中にアプリで水拭きの水量を調整することができます。



掃除終了後、回転モップの洗浄・乾燥がステーションで実行されます。カビや不快な臭いを防ぐために、水拭きが終わった後は必ずモップ乾燥を行ってください。モップ乾燥には約3.5〜7時間かかります。（注意：選択した乾燥モードにより異なります。）

画面右上[⚙] > **[ステーションの設定] > [モップ乾燥]** でモードを選択します。



カビや臭いの発生を防ぐために、掃除終了後は汚水タンクをすすいで空にしてください。汚水タンクのメンテナンス方法については、第6章を参照してください。

4. Matter、Amazon Alexa、Siri または Google アシスタントを使って本製品を操作する

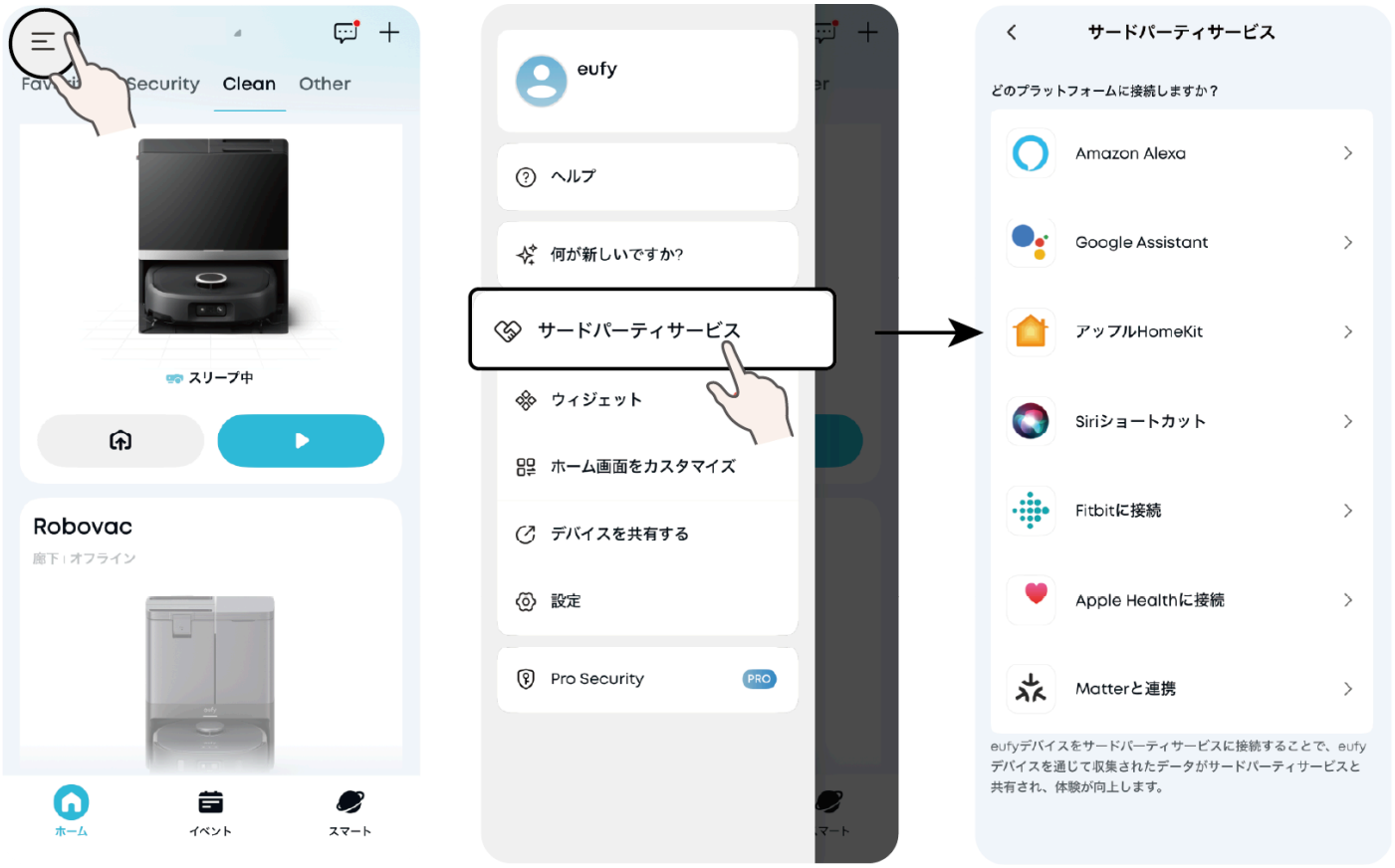
搭載されたすべての機能をご利用いただくため、本製品は専用アプリを使って操作することをお勧めします。

ご使用になる前に、以下の点をご確認ください：

- 本体がステーションに接続され、十分に充電されていること。
- 本製品がアプリに接続されていること。
- Amazon AlexaやGoogleアシスタント対応デバイス (別売り) で、それぞれのアプリがインストールされていること。

セットアップ:

1. アプリを開いてください。
2. 画面左上 [☰] > [**サードパーティーサービス**] を選択します。
3. アプリ上の指示に従ってアカウント連携を行ってください。



5.チャイルドロック

画面右上 [⚙] >[**詳細設定**] > [**チャイルドロック**] を有効にします。

チャイルドロックをオンにすると全てのボタンがロックされ、お子様がボタンを操作し本製品を損傷させたり、お子様が怪我をするのを防ぐことができます。



6.本体の清掃とメンテナンス

本製品の清掃とメンテナンスを行う前に、本体の電源をオフにし、ステーションの電源コードを取り外してください。

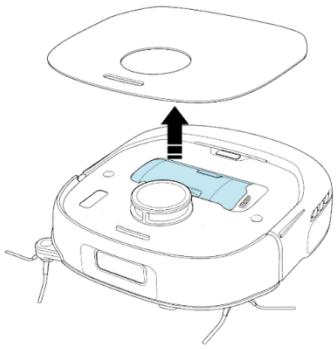
💡 本体、ステーション、電源コード、充電端子に水や洗剤、その他の液体をかけたり、注いだりしないでください。外装の拭き取りには、しっかりと水気を絞った柔らかい布のみを使用し、端子や隙間などのいかなる開口部にも水分が入らないようにしてください。

推奨する本体清掃 / 部品交換の頻度

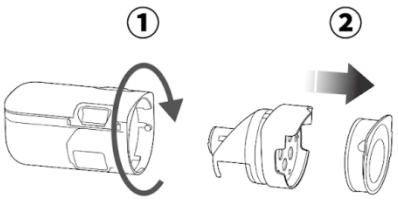
	部品名	清掃頻度	交換頻度
本体 (Robovac)	汚水タンク	1ヶ月ごと	—
	回転モップ	1ヶ月ごと	3 ~ 6ヶ月ごと
	高性能フィルター	1ヶ月ごと	3 ~ 6ヶ月ごと
	金属フィルター	1ヶ月ごと	—
	回転ブラシ	1ヶ月ごと	3 ~ 6ヶ月ごと
	サイドブラシ	1ヶ月ごと	3 ~ 6ヶ月ごと
	ブラシガード	1ヶ月ごと	3 ~ 6ヶ月ごと （または目に見えて摩耗した場合）
	センサーとカメラ	1ヶ月ごと	—
	充電端子	1ヶ月ごと	—
	回転ホイール	1ヶ月ごと	—
ステーション	ダストバッグ	—	1 ~ 2ヶ月ごと
	フロアクリーナー	—	1 ~ 2ヶ月ごと
	浄水タンク	使用状況に応じて清掃	—
	汚水タンク	使用状況に応じて清掃	—

6.1 ダスト容器とフィルターの清掃方法

1. 本体の上部カバーを開け、ダスト容器を取り外します。
2. ダスト容器のふたをひねって外し、 フィルターを金属部分と高性能フィルター部分に分けます。
3. ダスト容器を空にします。
4. 各パーツを水でよく洗い、 完全に自然乾燥させてから取り付けます。
5. フィルターをダスト容器に取り付けます。
6. ダスト容器を本体に取り付けてから上部カバーを閉めます。
   - 完全に乾いていない場合は、フィルターを使用しないでください。湿った状態でフィルターを使用すると、 掃除性能に影響が出る可能性があります。
   - フィルターの洗浄には、ブラシやお湯、洗剤を使用しないでください。



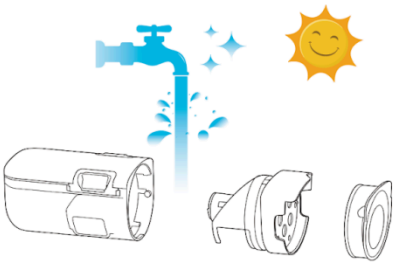
❶



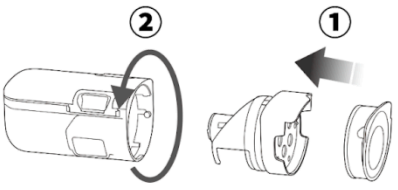
❷



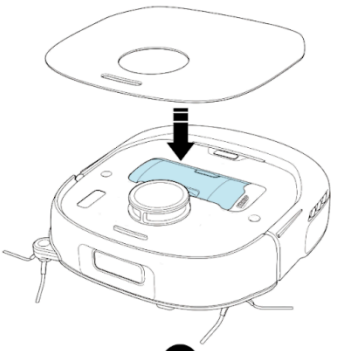
❸



❹



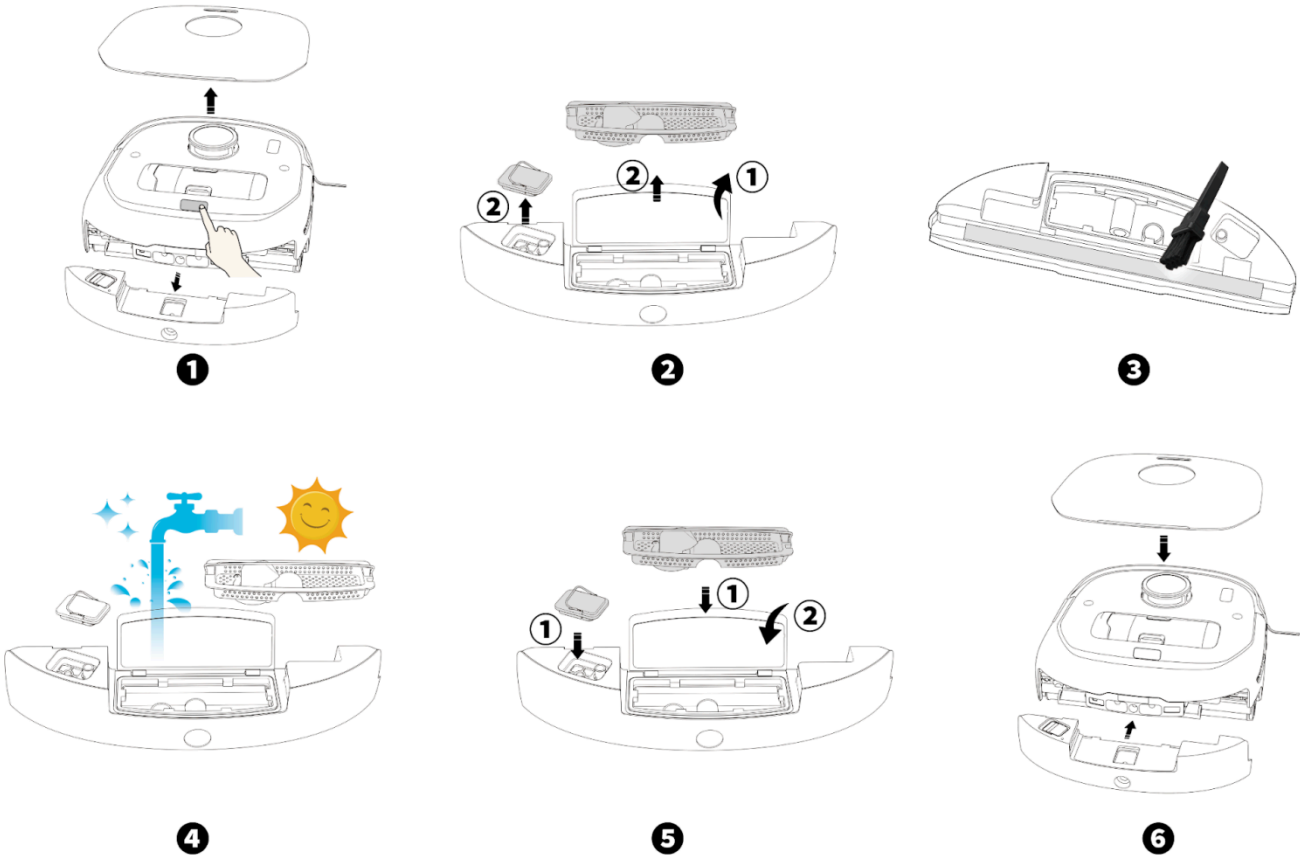
❺



❻

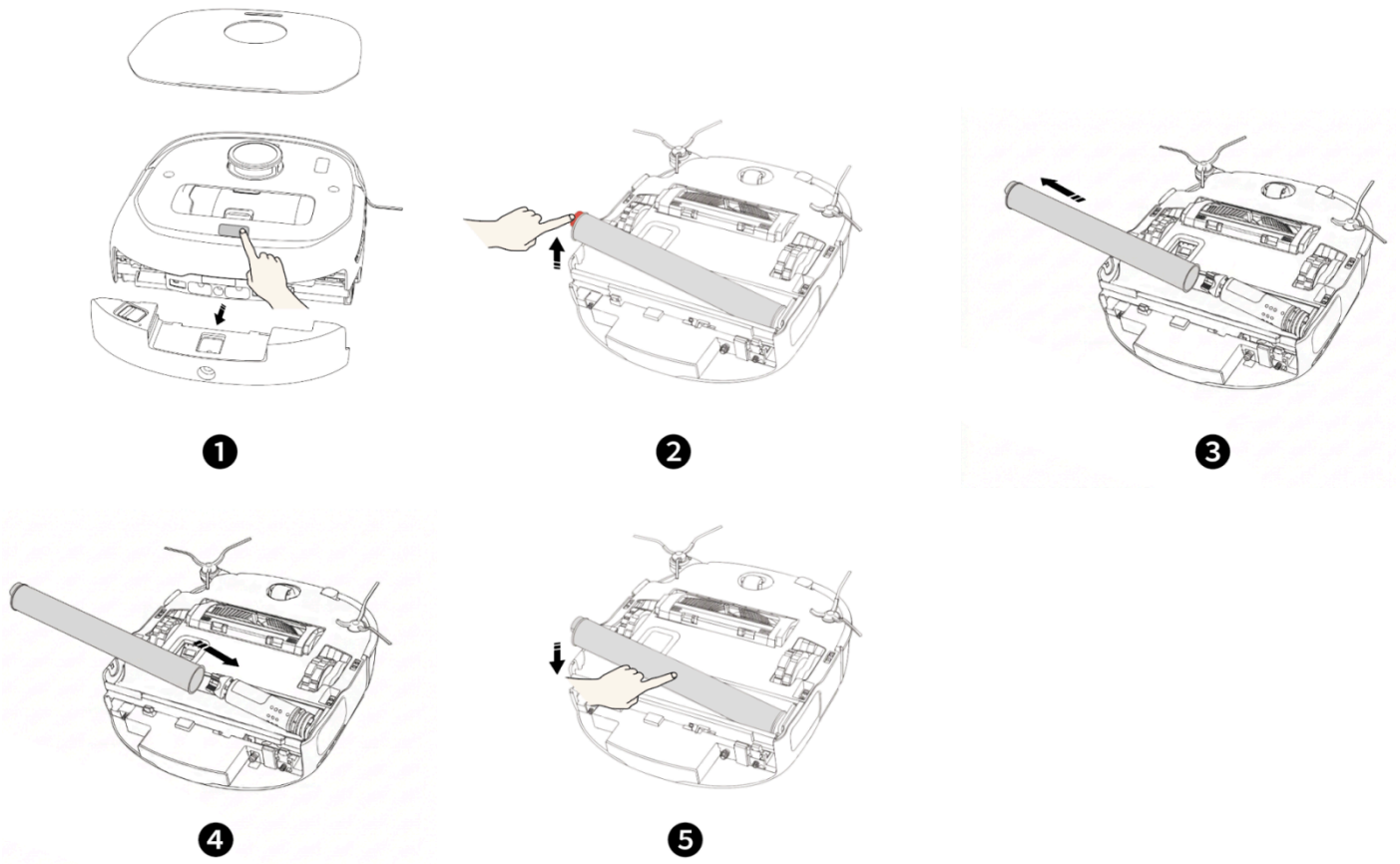
6.2 本体汚水タンクの清掃方法

1. 本体の上部カバーを開けて、 汚水タンク取り外しボタンを押して汚水タンクを取り外します。
2. ふたを開けて、2つのフィルターを取り外します。
3. 清掃用ブラシ (付属していません) を使用して、タンクの内部や角の汚れやゴミを取り除きます。
4. 各パーツを水でよく洗い、 完全に自然乾燥させてから取り付けます。
5. フィルターを元の位置に戻し、ふたをしっかり閉めます。
6. 汚水タンクを本体に戻し、上部カバーを閉めます。



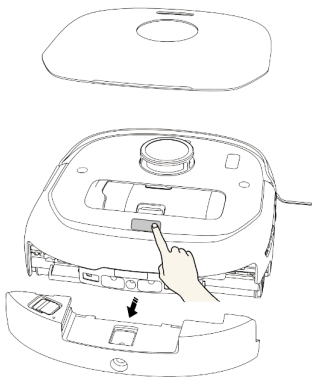
6.3 回転モップの交換方法

1. 本体の上部カバーを開けて、 汚水タンク取り外しボタンを押して汚水タンクを取り外します。
2. 本体を裏返し、回転モップの側面にある赤いボタンを押して持ち上げます。
3. 回転モップを取り出して、ゴミや異物を取り除きます。
4. 新しい回転モップを取り付けます。
5. 「カチッ」と音がするまで押し下げます。



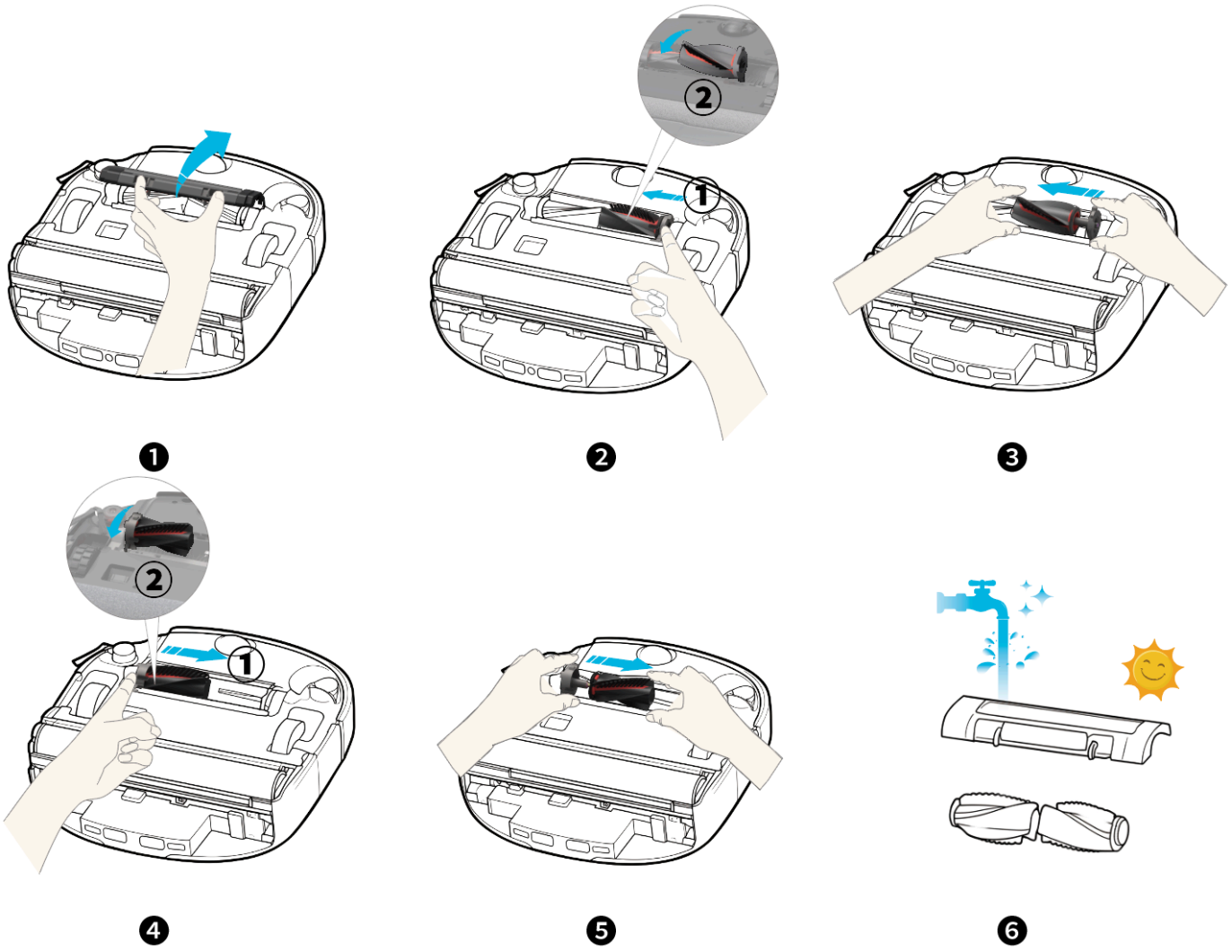
6.4 回転ブラシの清掃方法

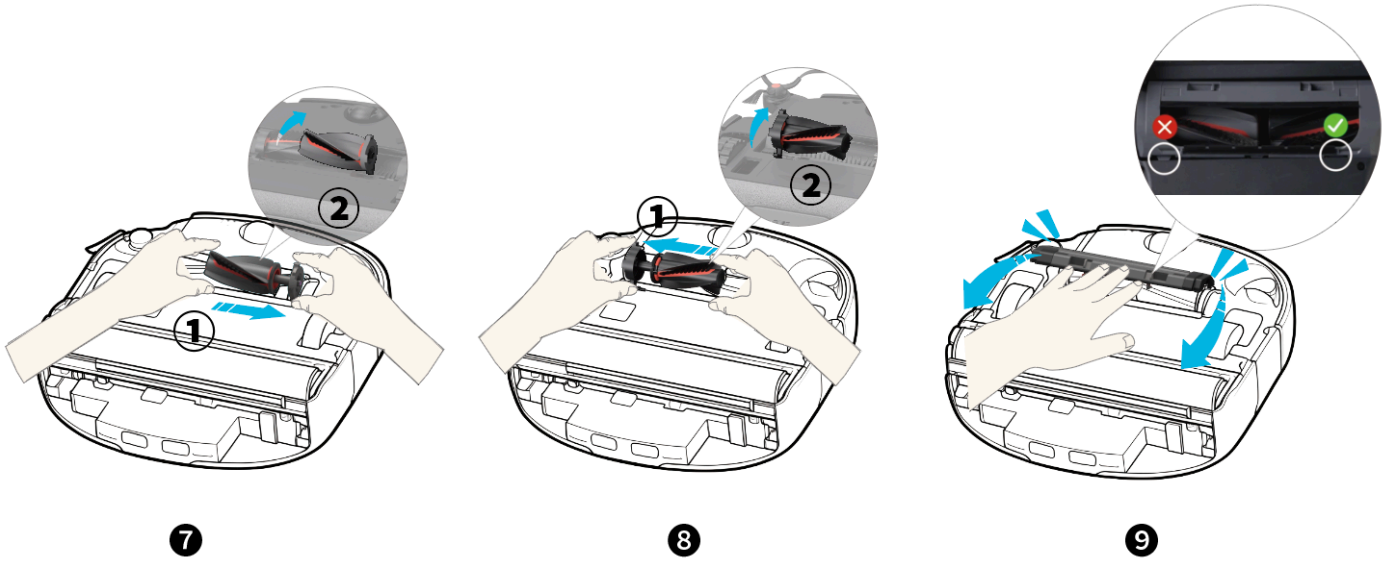
⚠ 本体の汚水タンクを取り外してから、本体を裏返してください。



1. 図のように、つまみを押しながらブラシガードを取り外します。
2. 片方の回転ブラシの側面を内側に押し込み、持ち上げます。
3. 軽くひねって回転ブラシを取り出します。
4. もう片方の回転ブラシの側面を内側に押し込み、持ち上げます。
5. 軽くひねってもう片方の回転ブラシを取り出します。
6. 回転ブラシとブラシガードを水でよく洗います。回転ブラシとブラシガードを完全に自然乾燥させます。
7. 片方の回転ブラシを元の位置に戻します。
8. もう片方の回転ブラシを元の位置に戻します。
9. ブラシガードを、「カチッ」と音がするまで押して閉じます。

   ※ この際、回転ブラシを巻き込まないようにご注意ください。

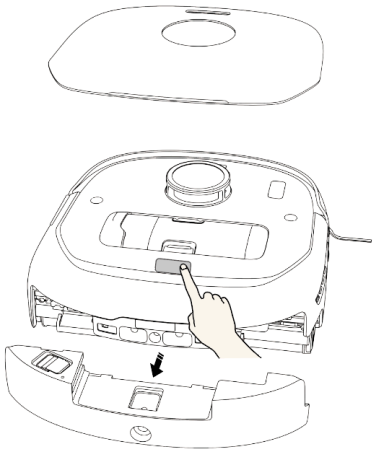




❼ ❽ ❾

6.5 サイドブラシの清掃方法

⚠ 本体の汚水タンクを取り外してから、本体を裏返してください。



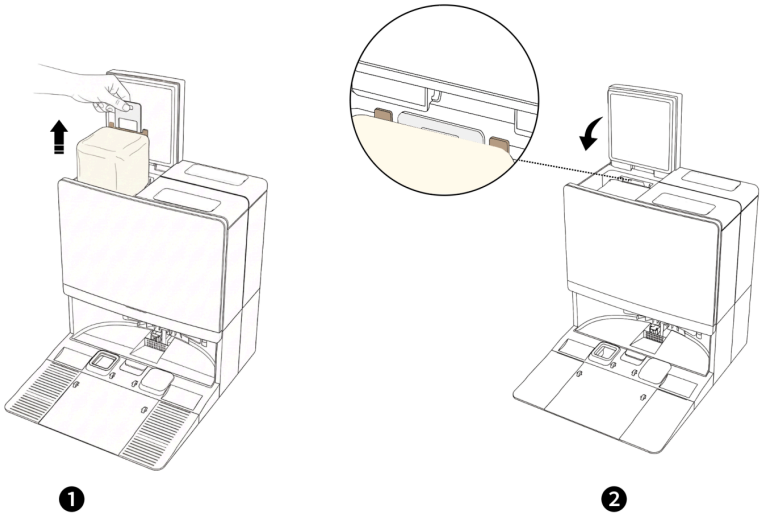
1. サイドブラシを上に引っ張って取り外します。
2. サイドブラシに絡まった髪の毛や異物を取り除きます。
3. 各パーツを水でよく洗い、 完全に自然乾燥させてから取り付けます。
4. サイドブラシを取り付けます。



❶ ❷ ❸ ❹

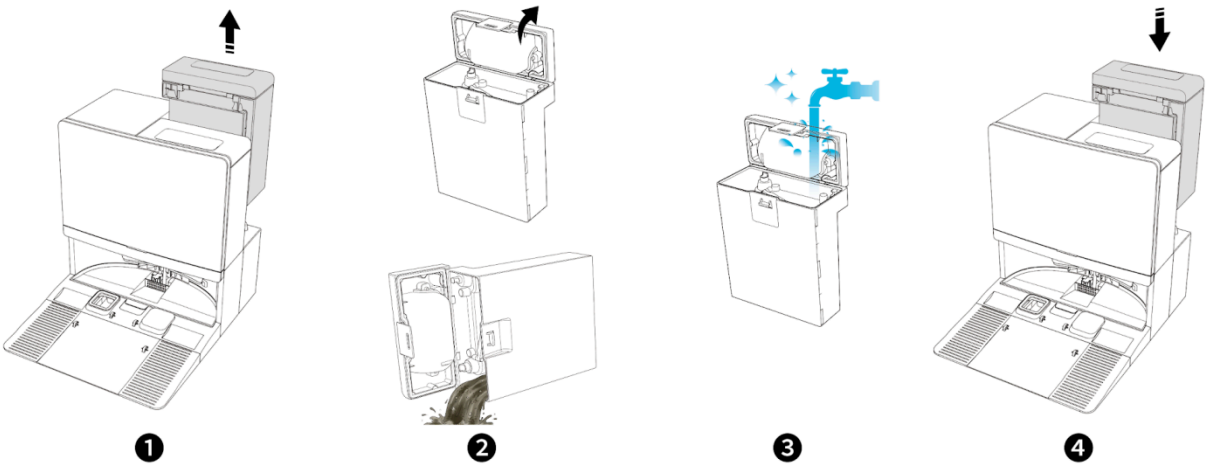
6.6 ダストバッグの交換方法

1. ダストバッグ収納部のふたを開けて、古いダストバックを取り出して処分してください。
2. 新しいダストバッグを取り付けてください。ダストバッグが完全に挿入されていることを確認し、ふたを閉じます。



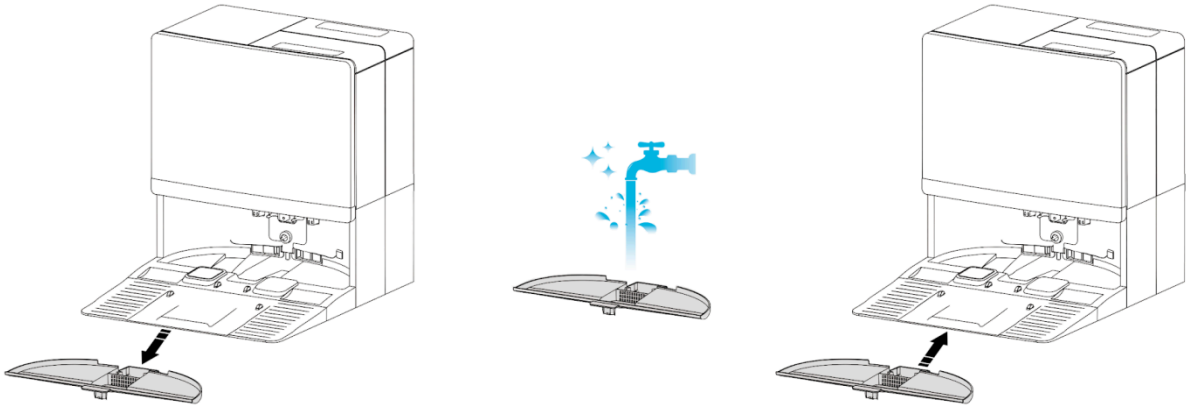
6.7 ステーション汚水タンクの清掃方法

1. ステーションから汚水タンクを取り外します。
2. 汚水タンクの中の水を捨てます。
3. 流水でよく洗い、しっかりとふたを閉じます。
4. 汚水タンクをステーションに戻します。



6.8 フィルタートレーの清掃方法

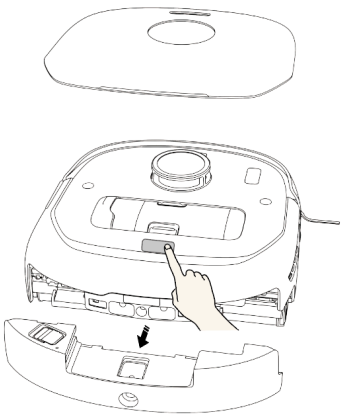
1. フィルタートレーをステーションから取り出します。
2. トレーを水でしっかりすすいでください。
3. トレーをステーションに戻します。



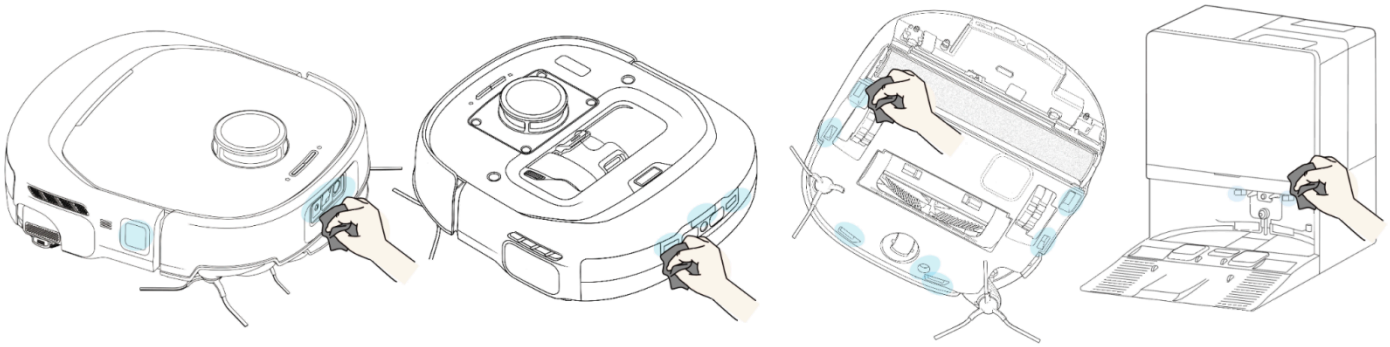
6.9 センサー、カメラ、充電端子の清掃方法

快適にご使用いただくために、定期的に落下防止センサー、カメラおよび充電端子の清掃を行ってください。

⚠ 本体の汚水タンクを取り外してから、本体を裏返してください。



乾いた布または清掃ブラシ(付属していません) を使ってセンサー、カメラおよび充電端子のほこりを落とします。



7.トラブルシューティング

エラーが発生した場合は、アプリ内の指示に従って解決してください。問題が解決しない場合は、カスタマーサポートへお問い合わせください。

8.製品の仕様

吸引力	最大35000Pa
バッテリー容量	5200mAh
掃除時間	最大180分 (静音モード)
充電時間	約3.5時間
入力	100V-127V / 50Hz-60Hz
出力	20V / 1.2A
回転モップの長さ	約 290mm
モップ加圧※ ※Anker調べ。掃除環境によって異なることがございます。	約 1.6kg

モップ伸縮の長さ	最大32mm
段差乗り越え	最大 30mm
吸引掃除可能なカーペットの厚さ	最大 26mm
ダストバッグの容量	2.5 L
浄水タンクの容量	2.5 L
汚水タンクの容量	2.4 L
ノイズレベル (静音モード)	64 dBA
Wi-Fi	2.4GHz

9.カスタマーサポート

最大24ヶ月保証

ご注文日から18ヶ月の間 (注) 、ご使用いただいている製品に不具合と思われる事象が生じた場合、当該事象を弊社が不具合であると確認した後、同一製品との交換、又は修理対応等当社にて適切と判断する対応を承ります。その際の送料は弊社が負担いたします。加えて、Ankerで会員登録いただくと、通常18ヶ月の製品保証を24ヶ月へ自動延長致します。(注：予約注文を除く。予約注文に限り、発送日から起算させて頂きます。) ただし、在庫切れ、販売終了等、弊社の都合で同一製品との交換、又は修理対応等当社にて適切と判断する対応ができない場合、同等品の後継品に交換させていただくか、もしくは、システム上で製品代金を返金させていただく等の対応となる場合がございますので、あらかじめご了承ください。なお、お客様過失による不具合の場合は、本保証の対象外とさせていただきます。

03 4455 7823

support@anker.com

10.レーザーに関する注意事項

レーザーに関する注意事項クラス1レーザー製品

消費者用レーザー製品EN 50689:2021

1. 本製品のレーザーセンサーは、IEC 60825-1:2014およびEN 60825-1:2014/A11:2021 クラス1レーザー製品の規格を満たしています。

2. お子様がレーザーの光線を直視したり、光学機器を使って光線を見たりしないよう、十分に注意すること。

3. 人体への影響や火災·事故を防ぐため、レーザー光の照射範囲内にルーペや反射鏡などの光学機器を置かないこと。 5. 思わぬ事故につながる恐れがあるため、レーザーセンサーを絶対に分解·改造·修理しないこと。

4. レーザーセンサーに不具合や破損が生じた場合は、直ちに使用を中止し、弊社カスタマーサポートまでご連絡ください。

消費者用レーザー製品EN 50689:2021